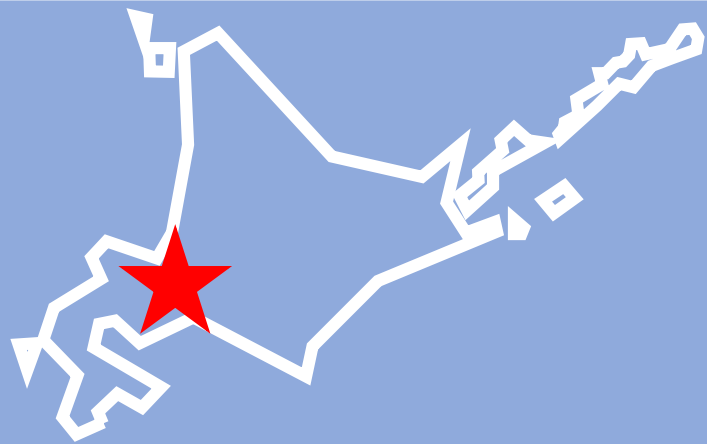


北海少年院



北海少年院の概要



所在地 : 北海道千歳市
 収容定員 : 150名
 少年院の種類 : 第1種少年院
 収容対象 : 主に札幌高等裁判所管内の家庭裁判所において少年院送致決定を受けたおおむね12歳以上の男子
 規模 : 敷地162,798㎡

沿革

昭和17年 1月 札幌市苗穂町に開設
 18年 7月 千歳市大和に新庁舎が完成し、移転
 60年12月 現在地に新築、移転
 平成26年 4月 組織改編
 (当院が本院、紫明女子学院が分院)
 27年 6月 新少年院法施行
 (男子の第1種少年院に指定)
 令和元年 9月 短期課程を新設



札幌市苗穂町当時



昭和18年竣工当時

施設の特徴

- ・北海少年院は、特定生活指導（性非行防止指導）の重点指導施設とされており、道外からも受講者を一時的に受け入れ、専門的なプログラムを実施しています。
- ・また、職業指導でも他の施設からも在院者を受け入れ、土木・建築科、介護福祉科の専門的な職業指導を実施し、大型特殊自動車第一種免許、介護職員初任者研修修了証などの資格取得につなげています。
- ・分院である紫明女子学院が隣接しており、男子施設・女子施設それぞれの特長を生かした施設間交流が活発に行われています。



地域と連携した取組

- ・当院では、分院である紫明女子学院とともに「千歳学出前講座」に登録しています。
- ・「千歳学出前講座」とは、市民と市民、市民と学校、企業等が顔を合わせて互いに学び合い、情報の共有や人のネットワークづくりを図り、市民と行政が協働で生涯学習のまちづくりを進めることを目的に実施している取組で、千歳市内の企業、団体及びグループによる450講座が登録されています。
- ・当院では、日々在院者に指導している「セカンドステップ講座」、「マインドフルネス講座」を登録し、少年院が有する知見を地域の皆様に還元する取組を実施しています。
- ・少年院の取組を材料に、地域の皆様と協働した学びを今後も展開してまいります。



最近のトピック

- ・令和元年7月22日に、少年院の出院者等の就労支援・雇用促進を担うコレワーク東日本（さいたま市）と協働し、少年院を出院した少年を雇用する企業を増やすことを目的として、企業向けの見学会である「スタディツアー」を実施しました。本ツアーは、全国的にも珍しい取組であり、北海道内の少年院として、初めて実施しました。
- ・当院が所在している千歳市を始め、札幌市、帯広市、北見市などの企業等40社から約70名の方々に参加いただきました。
- ・少年院出院者等を受け入れた経験のある事業主は「少年の将来を見据えた居場所作りが大切。」と訴え、参加した事業主からは「採用を前向きに検討したい。」との感想も聞かれました。

- ・当院では、今後も同種のツアーを開催する予定ですので、より多くの事業主の皆様への御参加いただき、支援の輪を拡大していきたいと考えています。



講座番号	講座名	内容	開催日時	開催場所
40	コミュニケーション能力の向上を図るために(セカンドステップ講座) NEW	衝動的、攻撃的な行動を和らげ、コミュニケーション能力の向上を図ることに努めます。 ※成人のみ	平日9時～17時 (1～2時間程度)	北海少年院
41	怒りに振り回されないために(アンガーマネジメント講座) NEW	怒りに振り回されるのではなく、怒りと上手につき合う方法についてお伝えします。	平日9時～17時 (1～2時間程度)	紫明女子学院
42	気持ちの上手な伝え方(アサーション・トレーニング講座) NEW	周囲の人と良い人間関係を築くための、気持ちの伝え方についてお伝えします。	平日9時～17時 (1～2時間程度)	北海少年院 / 紫明女子学院
43	心を穏やかに、元気に過ごすために(マインドフルネス講座) NEW	過去や未来にとらわれ、心や体が疲れてしまわないように、「今」に目を向けることの大切さについてお伝えします。	平日9時～17時 (1～2時間程度)	北海少年院 / 紫明女子学院